

令和3年6月14日

地域の子供たちが参加して水生生物調査をします ～6月は小学校1団体40名が参加予定～

1. 概要

三重河川国道事務所では、小学生・中学生・高校生及び一般の方々に参加していただき、鈴鹿川・雲出川・櫛田川・宮川に親しみながら行う「水生生物による水質の簡易調査」を昭和59年度から継続して実施しています。

今年度6月は1団体40名の方々の参加を予定しており、参加者に身近な河川の水質状況、河川の水質改善の必要性、河川愛護の重要性を認識していただくことを目的として実施します。併せて河川水難事故防止に向けた啓発活動も実施いたします。

なお、実施にあたっては、新型コロナウイルス感染症対策を講じたうえで行います。また、7月以降の調査実施予定については、後日改めてお知らせいたします。

2. 日時 令和3年 6月17日(木)～7月1日(木) 別紙1参照

3. 場所 櫛田川の本支川地点(予定) 別紙1及び2参照

4. 参加団体 小学校1団体・40名(予定)別紙1参照

5. 解 禁 指定無し

6. 配布先 三重県政記者クラブ、第二県政記者クラブ、松阪記者クラブ
※取材可能
(以下の問合せ先までお問合せ下さい)

7. 問合せ先 国土交通省三重河川国道事務所

・水生生物調査に関して

調査課長 堀江 隆生

TEL 059-229-2216 (調査課 直通)

・水難事故防止に向けた啓発活動に関して

河川管理課長 奥村 明史

TEL 059-229-2217 (河川管理課 直通)

※別紙1：実施予定日時、実施予定箇所、参加団体、参加人数等について
令和2年度 水生生物調査実施状況について

別紙2：櫛田川での調査予定位置について

別紙3：水生生物調査実施方法、河川水難事故防止に向けた啓発活動について

別紙4-1～3：河川水難事故防止について

URL <https://www.cbr.mlit.go.jp/mie/>

令和3年度 三重河川「水生生物による水質の簡易調査」 参加団体予定表(6月分)

水系	河川名	調査地点	調査日		予備日		参加団体	参加 予定人数
			日程	開始時間	日程	開始時間		
橿田川	橿田川	橿田橋 右岸側	6月17日(木)	9:00	7月1日(木)	9:00	掃水小学校	40人
		1地点	1回		1回		1団体	40人

※現地調査は、概ね90分程度を予定しております。

※当日、雨天の場合、または前日までの雨等により河川が増水している場合や、高温注意情報が発令された場合は現地調査を中止します。

※日程・調査位置については参加者の都合等により変更となる場合があります。

※調査地点等不明なことがありましたら、お問い合わせ下さい。

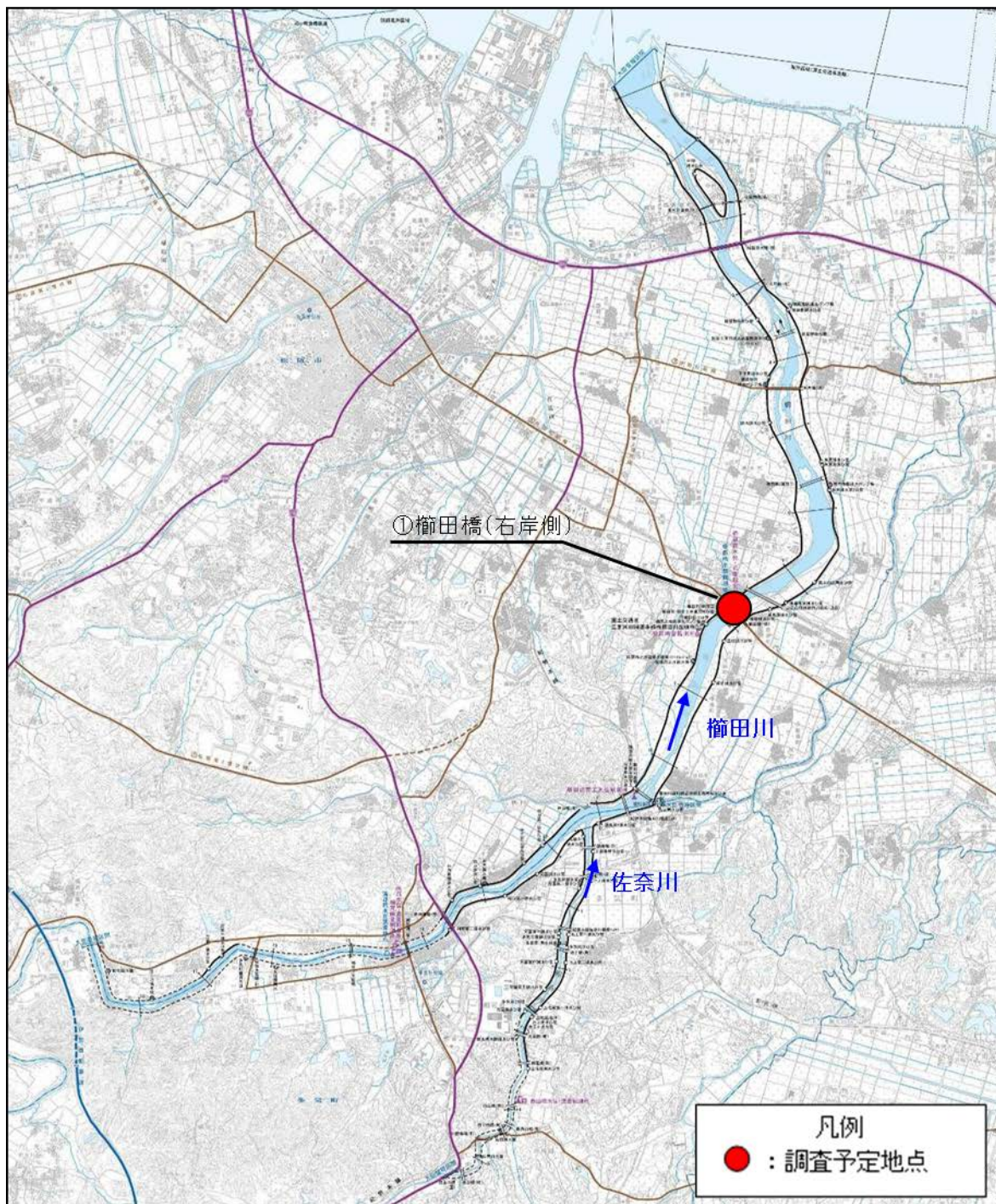
令和2年 水生生物調査実施状況

雲出川水系

撮影：雲出川
小野江頭首工付近



櫛田川水系 調査予定地点位置図(6月)



水系	河川名	調査地点
櫛田川	櫛田川	①櫛田橋(右岸側)

＜水生生物調査方法＞

- ・川の中に入り、こぶし大の石等についている生物をピンセット等で採取したり、網を使い、川底を攪拌して網に入った生物を採取します。
- ・採取した生物は、少し水を入れた白いバット（箱型の容器）の中に入れて、標本等と比べて種類を確認します。
- ・指標生物は比較的移動の少ない水生生物としています。
（カワゲラ類、サワガニ、ヒラタドロムシ類、タニシ類等）
- ・調べた水生生物を記録用紙に記入し、観察した水生生物や石は川に戻します。
- ・水生生物は、「きれいな水」「ややきれいな水」「きたない水」「とてもきたない水」の4つの水質階級の指標生物に分類し、見つかった指標生物の種類が一番多いものをその地点の水質階級とします。

○三重四川で昨年度確認された指標生物 分類：「きれいな水」



＜河川水難事故防止に向けた啓発活動＞

国土交通省では平成21年度より「河川水難事故防止週間」（7月1日～7日）を設け、河川水難事故の防止のため全国的に重点的な啓発活動を行うこととしており、今回の調査の中で、参加者に対して河川水難事故防止に向けた啓発活動を行います。

○平成31年度 河川水難事故防止に向けた啓発活動実施状況





川のことをよく知り、 川を楽しもう

かわ 文相 楽しむ
川は楽しい、面白い。

かわ めぐ ほど
川の恵みとリスクを肌
で感じたい。

かわ せいぞつ せばん
川は生活の基盤
になっている。

かわ あそ しょう 川遊びの5か条

1. 川は私たち生き物の源。魚・虫・鳥などの動物や、植物のことをたくさん感じよう。
2. 川へは一人で行かない。仲間どうし、お互いに注意しあって楽しく遊ぼう。
3. 川には魅力もあるが怖いところもある。自分でよく考え、自分のことは自分で守ろう。
4. 川は常に変化している。遊ぶ前に下見し、遊んでいるときは天気や流れを確認しよう。
5. 川へ入るときはライフジャケットをきちんと着けよう。

7月1日～7日(川の日)までは

「河川水難事故防止週間」 です



川は時として怖い場所になることもあります。

川はとても楽しく、面白いところですが、上流や近くで雨が降ったりすると、川の水が急に増えて流されてしまうなど、時として怖い場所になることもあります。



兵庫県都賀川では、周辺に降った大雨で川の水が急に増え、子ども3人、おとな2人が流されて死亡しました。

1 準備をして、川へ出かけましょう

- ・177などで天気予報を確認しましょう
- ・服装や履物をチェックしましょう
- ・持ち物をチェックしましょう
- ・だれといっしょに行くか、必ず伝えましょう
- ・かぜをひいていませんか、ケガしていませんか、なんとなく行きたくない感じはありませんか



水に入るときの服装

- ・ライフジャケット
- ・ぬれても良い服装
(乾きやすいナイロン製のものなど)
- ・靴：脱げなくて、ぬれてもいい運動靴
(ウォーターシューズ、リバーシューズなど)
- ・ビーチサンダルは脱げて危険なので使用しないこと など

2 川に着いたら

- ・上流や下流の様子を確認し、危険な場所を探してお互い注意しましょう
- ・流れのはげしい所や深そうな所など、川岸や川床の様子なども注意しましょう
- ・服装をお互いに確認しましょう
- ・雨のあとなど、増水しているときは川に入らないようにしましょう
- ・看板や逃げ道を確認しましょう



3 こんなときはすぐに川から出ましょう

- ・空が急に暗くなったり、雷が鳴ったらすぐに川から逃げましょう
- ・橋の下で雨宿りせず川からあがりましょう
- ・自分で判断し、自分の身は自分で守りましょう
- ・危険を感じたら、周りに声をかけましょう

川原や水辺で活動するときの服装

- ・帽子をかぶる
- ・軍手をする
- ・動きやすい服装
- ・ぬれてもいい歩きやすい靴など

川や海はたのしい。

かわ

うみ

しまもれしをば

サイレンが
なったら
かわがらぬよう

あぶない

サイレンがなると
みずがふえてきけんだよ。

こうじげんばに
ちがよらないで

あぶない

こうじをしている
ところには
ちがづかないよ。

みずへの
いきものを
さがそう。



どないきものが
みつかるかな。

あな
あぶない。

あぶない

テントをはったり
くるまをいれると
あぶないよって
おとなのひとに
おしえてあげてね。



がごい
バーベキュー
おいしいね。



かわらの
しんげい
あまじい。



あぶない

このころの
あまじい。

すべりやすく
あぶないよ。

あぶない

かこうのちがいで
およがないうで。

みずのながれが
ふくざつで
あぶないよ。



かわやうみであぶるときは
おとなのひとといっしょにね。



国土交通省
三重河川国道事務所